

## 平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

### 1. 学校概要

学校名 豊中市立新田小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育  
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校  
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育  
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ( )

所在地 〒560-0085  
大阪府豊中市上新田2-19-1

E-mail t\_shindensho@city.toyonaka.osaka.jp

Website http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/sinden/

児童生徒数 男子 328名 女子 334名 合計 662名  
 児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- ☒ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☐ 防災
- ☒ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか ( )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

グローバル社会を生きる力の育成を教育目標に、次世代の担い手としての子どもの育成を図ることを教育活動の根底に置いた教育活動を進めている。

具体には、校区にある、142年の学校の歴史を物語る大坂府の指定文化財の「旧新田小学校」をはじめ、江戸時代にさかのぼる多くの歴史的建造物やグローバルイシュー（環境問題、食糧危機、国際理解、平和等）の諸課題について教育活動を展開している。

本年度は、ESDの10年を振り返り、今後ユネスコスクールとして更に取り組みの活性化を図るため、学識経験者を招き校内研修会（アクティブディープラーニングとESDカリキュラムの見直し）を開催した。

各学年の取組みの概要は以下のとおりである。

【各学年の取組み】 アクティブディープラーニングを重視した授業を展開

学 年	教科等	カテゴリー	内 容
1 年	生活	環境 国際理解 食育 人権	自然環境に親しむ ・ サツマイモを育て、収穫する一連の活動を体験 ・ 校外学習で拾ったどんぐりでおもちゃ作り 色々な国の文化に触れる ・ 英語 給食の話・バランスの良い食事をしよう なかまづくり「ひとりぼっちのライオン」・手でうたおう
2 年	生活	環境 国際理解 伝統文化 人権	自然環境に親しむ ・ 落ち葉ひろいから土づくり、畑づくりにつなげる。 ・ 牛乳パックから再生紙（はがきづくり）をする。 色々な国の文化に触れる ・ 外国の遊び、言語、ダンス ・ モンゴルの楽器 こま体験、けん玉、お手玉、カルタ、百人一首 なかまづくり「なかなおり」「スイミー」
3 年	理科 総合 社会 総合 総合	環境 国際理解 地域遺産 人権 人権	自然環境と生態 ・ 箕面昆虫館の見学 ・ モンシロチョウ、アゲハチョウを育てる ・ ホウセンカ、ヒマワリ、ダイズ、マリーゴールド、オクラ、シロナを育てる 外国語体験活動（世界の家学習） 校区探検・七輪体験・洗濯板体験・天神社での聞き取り学習 誕生学（大切な命） ちがいを認め合う「かっくん どうしてぼくだけ しかくいのか？」
4 年	総合・理科 社会 総合 総合	環境 地域遺産 国際理解 人権	ゴミ処理・私たちの水・緑のカーテン（ゴーヤの栽培） 校区の歴史 外国語体験活動 誕生学（大切な命）・ユニバーサルデザイン「人にやさしい社会」

5 年	社会 理科 国語 総合 総合	環境 環境 環境・伝統文化 国際理解 人権	国土の環境を守る（くらしが環境に与える影響・公害・森林・自然を守る） 流れる水のはたらき（川とわたしたちの生活のかかわり） 森林のおくりもの 和の文化を受け継ぐ 外国語体験活動 平和「沖縄の文化」
6 年	総合 社会 家庭 総合 総合	平和 平和 環境 国際理解 人権	アフガンの現状・ヒロシマ平和公園での聞き取り 第二次世界大戦と戦後の日本の歩み 生活排水・資源の再利用をとおして循環型社会を考える 外国語体験活動（モンゴル・韓国・フランス・フィリピン） 共生「みて・かんじて・かんがえて その一歩をふみだそう」
4 年～6 年 全学年	総合 総合 特活	平和 情報・人権 食育	戦後 70 年を迎えて（大阪大空襲） SNS のリスク（スマホの正しい使い方） 給食（好き嫌いしないでバランスよく食べよう）
学校 地域 PTA	特活 時間外	環境	クリーンアップ作戦 上新田アドプトロード活動

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- その他（地域教育協議会を組織の母体とするクリーンアップ作戦）

===== ※以下は公表しません =====

●担当者名

職 名 教諭  
氏 名 山崎 恵子 (男・女)  
電 話 06-6871-3204  
E-mail k\_shindensho@city.toyonaka.osaka.jp

※学校の共用メールアドレスをご記入ください。

（共用メールアドレスがない場合は、個人メールアドレスでも可。）

●活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。（※別途郵送でも可）

- ☐ 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など） ☐ CD-ROM ■ 写真  
☐ その他（ ）

**留意事項**

※必ず本様式に記載してください。

※学校名は正式名称を記載してください。

※当報告書はユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容は必ず、添付資料ではなく本報告書の「3. 活動内容」欄にご記入ください。

※ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取り消しを勧告させていただくことがありますので、あらかじめ御了承ください。

## ○ 活 動 の 様 子



【食育】全校児童



「栄養のバランス」教員寸劇



【伝統文化の継承】1・2年生



地域学校支援人材バンクの方による活動



<p>【環境美化】クリーンアップ作戦</p>	<p>小学校・中学校・地域・PTA連携</p>
	
<p>【環境エネルギー】緑のカーテン（ゴーヤ）</p>	<p>4年生 緑のカーテン完成</p>
	
<p>【食育・環境】土づくり 5年生</p>	<p>できた土をまぜて大根づくり</p>
	
<p>大根収穫際</p>	



【伝統文化継承】天神社無形文化財



地域伝統行事「とんど」祭り 書初め



【人権】いじめに関する学習



ネバーギブアップ 1年生 3年生 4年生 5年



【平和】アフガンの子ども 6年生



ヒロシマ 6年生